

令和6年度 中学校「理科」専門研修B 実施要項

1 目的 中学校で行われる発展的な観察や実験に関する知識及び実施に必要な手法を学ぶことで、生徒が目的意識をもって主体的に観察や実験を行うための授業を実践する指導力の育成を図る。

2 対象 中学校、義務教育学校、府立支援学校中学部の教員

募集人数 10名

3 日時等

回	日時	主題等	講師等
1	7月30日(火) 14:00～17:00	微生物のはたらきと環境保全 〔講義・実習〕	大阪工業大学 講師 栗田 貴宣

4 会場 大阪工業大学 大宮キャンパス（大阪市旭区大宮5丁目16番1号）

Osaka Metro 谷町線「千林大宮」駅下車、北北西へ約1,100m
Osaka Metro 谷町線・今里筋線「太子橋今市」駅下車、西へ1,200m
大阪シティバス「中宮」バス停下車、北へ約350m

5 その他 (1) 受付は30分前から。
(2) 来所時には、所属名・名前が入った名札を着用すること。
(3) 自家用自動車・バイク等は研修会場に駐車できません。
(4) 事前に準備しておく事項があるので、教員研修プラットフォームを必ず確認すること。

6 担当室 小中学校教育推進室

令和6年度 中学校「理科」専門研修B シラバス

3212

1 目的

中学校で行われる発展的な観察や実験に関する知識及び実施に必要な手法を学ぶことで、生徒が目的意識をもって主体的に観察や実験を行うための授業を实践する指導力の育成を図る。

2 大阪府教員等育成指標の対象項目

OSAKA 教職 スタンダード	共通の指標														
	I			II			III			IV			V		
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
第4期															
第3期										○	○	○			
第2期										○	○	○			
第1期															
第0期															

3 研修の主題とねらい等

回	主題	ねらい	内容	準備物・事前課題
1	微生物のはたらきと環境保全	微生物の性質と自浄作用、環境汚染物質の除去について実習を交えた講義により、その理解を深めることで、生徒が学習する生物や化学の知識や、環境保全への関心との橋渡しをできるようにする。	<ul style="list-style-type: none"> ・講義・実習を通して、微生物の性質と、有機物の分解について学ぶ。 ・講義・実習を通して、有機塩類を含む排水処理に用いられる微生物について学ぶ。 ・バイオリアクターを用いた実験を体験する。 	準備物 (あれば持参する) <ul style="list-style-type: none"> ・白衣 ・保護メガネ